

勅

諭

寫

(昭和元年十二月二十八日
大正元年七月三十一日)

0778

8

朕祖宗ノ威靈ニ頼リ萬世一系ノ大統ヲ嗣クニ
臨ミ朕カ股肱タル陸海軍人ニ告ク
惟フニ皇祖考夙ニ汝等軍人ニ聖訓ヲ降シ給ヒ
皇考亦申ネテ聖諭ヲ垂レ給ヘリ汝等軍人眷々
服膺シ克ク匪躬ノ節ヲ效シ盡忠報國ノ偉績ヲ
建テタリ
朕ハ先朝ノ慈育愛撫シ給ヘル軍隊ヲ念ヒ切ニ
汝等軍人ノ忠誠勇武ニ信倚シ列聖ノ遺業ヲ紹
述シ倍々國威ヲ顯揚シ億兆ノ慶福ヲ増進セム

0779

コトヲ冀フ

汝等軍人其レ克ク朕力意ヲ體シ先朝ノ訓諭ニ
遵由シ審ニ宇内ノ大勢ヲ察シ深ク時世ノ推移
ニ鑒ミ切瑳砥礪愈々操守ヲ固クシ一意奉公ノ
至誠ヲ擢テ以テ宏猷ヲ扶翼セムコトヲ期セヨ

昭和元年十二月二十八日

御名 御璽

0780

朕チン茲コニ大ダイ統トウヲ嗣ツキ列レ聖セイノ遺キ烈レヲ承ウケ萬バン世セイ一イツ系ケイ
 ノ帝テイ祚ツヲ踐フムニ方アリ特トクニ朕チンカ親シン愛アイスル陸リク海カイ軍グン
 人ジンニ告ツク
 惟オモフニ皇クワウ考カウ曩サキニ汝ナンヂ等ラニ軍グン人ジンノ精セイ神シン五ゴ箇カ條デウヲ訓クン
 諭ユシ一イツ誠セイ以モツテ之コレヲ貫ツラヌク可ベキヲ示シメシ給タマヘリ汝ナンヂ等ラ
 軍グン人ジンハ夙シユク夜ヤ此コノ聖セイ訓クンヲ奉ホウ體タイシ累ルキ次ジノ征セイ戰センヲ經ヘ國コク
 威キヲ宣セン揚ヤウシ皇クワウ基キヲ恢クワイ弘コウシ以モツテ曠クワウ古コノ偉キ績セキヲ翼ヨク
 成セイシタリ
 朕チンハ朕チンカ統トウ率ソツスル所トコロノ軍グン隊ダイハ卽スナハチ是コレ皇クワウ考カウノ
 慈ツ育イク愛アイ撫ブシ給タマヒタル所トコロノ軍グン隊ダイナルヲ念オモヒ汝ナンヂ等ラ

0781

御名 御璽

大正元年七月三十一日

軍人ノ忠勇ニ信倚シ皇考ノ遺業ヲ紹述シ倍々
皇國ノ光威ヲ顯彰シ億兆ノ福祉ヲ増進セムコ
トヲ冀フ汝等軍人ハ皇考ノ遺訓ニ由リ以テ直
ニ之ヲ朕カ躬ニ効シ愈々奉公ノ志ヲ鞏クシ思
索ノ選ヲ慎ミ宇内ノ大勢ニ鑑ミ時世ノ進運ニ
伴ヒ拮据勵精各其本分ヲ竭クシ朕カ股肱タル
ノ實ヲ舉ケ以テ皇謨ヲ扶翼セムコトヲ期セヨ

陸
軍
省

0783